

梅之木通信

【週末縄文人の会】

第46号 2024.7.11 発行

3号棟傾きの原因は意外な結論に・・・

毎年毎年、「今年の夏は、今までに経験したことがないような暑さになるのでは・・・」と言われ続けていますが、今年の夏はいったいどうなるのかと今から心配です。

森のあそび場での作業もひと段落して、ホームグラウンドの梅之木遺跡に戻ってくると、短い間留守にしていただけなのに、なんだか懐かしいような気がします。

今回は、ゼロの状態から縄文住居を建設するのではなく、私たちが初めて縄文住居に取り組んできた3号棟を「一旦解体して再度建設し直す」という、新たなサイクルでの作業となり、どのような問題が発生するのかがまったく予見できません。縄文人たちも家族の増加に応じて増築などしていたようなので、縄文生活での環境変化をイメージしながら作業に取り掛かるのも楽しいかもしれません。

✿ 5/31『森のあそび場』 ジャングルジムの完成式

森のあそび場では火や水が使えないため、いつものように我がフィールドの梅之木で完成式。

まあ、お題目はともあれ、みんなで集まってしゃべって食事ができれば、それでよし！

多少雨模様でしたが、4号棟の中はやはり広く16人余りが入っても余裕。かまどで炊いた

美味しい「金井産武川米」でカレーをいただきました。



✿ 土下ろし作業開始



3号棟原型



土を下ろして、再利用のため
脇のビニールシートに積み上げ

土を下ろしが終わり防水シートの丸裸に
・雨に当たる上部の杉板はボロボロ
・下部は土でしっかり保護されて
いたので破れもなく元のまま



✿ 解体作業

ビニール下地撤去

横木撤去

垂木撤去



建設した時に比べれば、比べ物にならないほど約3～4日で解体作業を終えることができました。
やはり初めて建設した住居であり、横木に使用した木材も細かったり、曲がっていたり、と今から思えば反省点が多くありました。

✿ 柱材撤去

柱を抜いてみたら・・・なんと、なんと、クワガタの成虫と幼虫が多数出現！！！

柱の周囲には3cmほどの穴があいており、傾きの原因は、これらの仕業だったらしい。



土地の傾斜が問題ではないか？ 屋根の土の重さが原因では？ ・・・

いろいろ想像を働かせましたが、こんなところに要因があったとは思いもしませんでした。

シロアリが家を傾かせることを考えればあり得ることですが、幸いにも垂木で支える構造が幸いして持ち応えができていたのかもしれません。

♦当初想定していたより早いペースで作業を進めることができます、これから雨や暑さ対策を考慮すると夏休み前までに一区切りのところまで進めていきたいところです。

♦8月3日（土）には夏前の打ち上げを予定しています。ご家族の皆さんでお越しください。